

和気町 議会だより

Wake Gikai

- ② 12月定例会より
- ④ 質疑と答弁
- ⑥ 視察研修報告
- ⑧ 委員長報告
- ⑫ 一般質問



和気町議会

第67号

令和4年12月定例会

☑ 出産・子育て応援交付金 …………… 400万円

妊娠期から出産・子育てまで様々なニーズに即した支援を行う「伴走型支援相談」と、「経済的支援（妊娠届と出生届の提出時に各5万円を給付）」を継続的に実施していきます。対象者は令和4年4月1日以降に出産した人です。

請願・陳情 (12月定例会)

請

学校生活において内閣、文部科学省、厚生労働省の方針に則ったマスクの自由化や黙食の緩和が徹底されるよう求める請願書

提出者：全国有志子どもを思う会岡山支部 高橋 加代

▶ 審査結果：全会一致で趣旨採択

請

何処の中学生も自由にクラブ活動ができるように求める意見書の提出を求める請願書

提出者：大富 謙司

▶ 審査結果：全会一致で趣旨採択

一部事務組合議会

和気町・赤磐市の一部の事務を共同で行うため、一部事務組合を設置しています。一部事務組合の議会は、構成する和気町・赤磐市の議会から選出された議員が、予算や決算などについて審議します。

(令和4年12月22日開催)

組合名	議案の件名	審議結果
和気老人ホーム組合	令和4年度和気老人ホーム組合会計補正予算（第2号）について	原案可決
和気北部衛生施設組合	令和4年度和気北部衛生施設組合会計補正予算（第2号）について	原案可決
和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合	令和4年度和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合会計補正予算（第2号）について	原案可決

質疑と答弁

本会議において次のような質疑と答弁がありました。

令和4年度 一般会計 補正予算

出産・子育て応援交付金
について

今西宏康議員

問 国の補正予算に基づく「出産・子育て応援交付金」であるが、メニューは他の自治体と同一なのか。自治体間で支給方法など違いはあるのか。

答 松田健康福祉課長

ギフトか現金かという違いはあるが、全国規模の事業なので今年度から一律に支給される。妊婦に5万円、出産児一人につき5万円である。

物価高騰対策は考えていないのか

居樹 豊議員

問 国の第2次補正予算に伴い、6400万円の普通交付税は物価高騰対策として広く町民のため、有効活用出来ないのか。

答 海野財政課長

時期的なこともあり、具体的には検討していないが、財政調整基金へ積み立てて、有効活用していきたい。

普通交付税の増額は

神崎良一議員

問 国の第2次補正予算が確定し、6400万円普通交付税等が増えた。その内400万円を子育て支援に活用し、

残り6000万円は来年度以降に貯金していくのか。

答 海野財政課長

この普通交付税は物価高騰に対するもので、子育て支援の補助金は事業費に対して国から2/3、県から1/6が交付される。

条例

和気町手数料徴収条例の一部改正
証明書等のコンビニ
手数料の変更に
安東哲矢議員

西中純一議員

問 コンビニで交付すると手数料が10円になるが2年間の限定である。それ以降はどうなるのか。

答 鈴木住民課長

マイナンバーカードの普及促進のため、2年間の限定にしている。それ以降はその時の普及状況をみて判断したい。

地方公務員法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例

神崎良一議員

問 定年延長に伴う新規採用者への影響は、

答 永宗総務課長

全体の職員の所要人数、要員等の点を十分検討した上で新規採用は実施していく。

和気町職員の給与に関する条例等の一部改正

西中純一議員

問 この条例により結果として和気町の財政の支出がいく

ら増えるか。

答 永宗総務課長

本俸、勤勉手当期末手当、特別職の期末手当に関連して共済費負担に影響は出ることが試算は出来ていない。申し訳ない。

和気町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

神崎良一議員

問 放置自動車等対策協議会の学識経験者とは。

答 永宗総務課長

法的専門家として弁護士を予定している。また、その他委員として自動車関連の知識のある方を想定している。

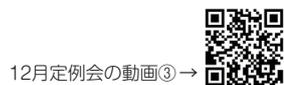
和気町急傾斜地崩壊対策事業分担金徴収条例

西中純一議員

問 佐伯の急傾斜地対策事業は該当しないのか。

答 西本都市建設課長

県の事業なので該当しない。



12月定例会の動画③→



12月定例会の動画②→



12月定例会の動画①→



**和気町教育振興基金
条例**
そのまま基金に積み
めないのであるか

今西宏康議員

問 一般会計予算で教育振興に使った残りを基金に積むと言ったが、不透明感がある。この際倉敷市からの「環境整備協力費」をそのまま基金にしたら使途が明確になつて良いのではないか。

答 永宗総務課長

環境整備協力費を一旦基金に積むと、基金からまた歳入予算に繰り入れることになるので、歳出で具体的に使用が決まっているお金は、基金に積み立てることなく直接使える予算組みで行いたい。

有利な有価証券とは

山本 稔議員

問 基金に属する現金は必要に応じ最も

確実かつ有利な有価証券に換えることができるかとあるが、どんなものに換えるのか。

答 清水会計管理者

国債や地方債を購入して運用に充てることが可能である。

家庭教育や放課後児童クラブの財源は

尾崎智美議員

問 「基金は、学校教育、社会教育、芸術文化、スポーツ等（中略）の財源に充てる」とあるが、家庭教育や放課後児童クラブに関しては、スポーツ等の「等」に含まれるとの解釈は可能か。

答 万代教育次長

現時点では具体的な事業は決まっていない。教育振興に係るものに充てたいということで「等」を入れている。

基金の内容と使途は

居樹 豊議員

問 ボートレースチケットショップ環境整備協力費は年間約2700万円が想定されるが、どのように活用していくのか。

答 万代教育次長

来年度から運用するので、教育振興に充てる財源と考えていて、残額を基金に積み立てるよう、現在考えている。

神崎良一議員

問 環境整備協力金(ボートレースチケットの売上金の1%)を全額基金に積み立てないのか。その一部は和気閉谷高校の魅力化に使えるのか。

答 海野財務課長

和気閉谷高校の魅力化事業を含む教育関係の費用として活用し、残った額を基金に積み立てていく。

和気町放置自動車等の発生の防止及び適正な処理に関する条例

例 第一種原動機付自転車は含まれるか

尾崎智美議員

問 自動車等の説明が第二種原動機付自転車とあるが、排気量50cc以下のスクーターなどの第一種原動機付自転車は対象に含まれないのか。

答 永宗総務課長

平成26年の条例第14号に「和気町自転車等の放置防止に関する条例」が既に制定されている。そこに自転車や原動機付自転車が定められていて、その条例で対応可能である。今後整理していきたい。

防犯カメラの活用は

神崎良一議員

問 放置自動車の定義の日数は14日とあるが、防犯カメラがあれば効果的に分かるのか。

答 永宗総務課長

基準が必要となるので14日とした。実際は管理する職員や一般の方からの通報があればそこからということになる。

和気町長等の給与等に関する条例の一部改正

誤徴収の内容は

神崎良一議員

問 町長等の給与を減額するため、条例の一部を改正するに至った誤徴収の具体的な内容と、その原因と対策は。

答 永宗総務課長

税務署から送られた確定申告のデータについて、担当職員が適正な時期に事務処理

を行っていないことが原因である。今後は複数の職員でチェック体制を構築するよう指示している。

税理士によるチェック

今西宏康議員

問 誤課税予防のため、税理士等がチェックしてはいけないのか。

答 永宗総務課長

税務課が指導を受けるのは税務署からであり、税理士等専門職が税務務の内容を確認することは行っていない。

視察研修報告 ～総務文教常任委員会～

テーマ 川本町と県立島根中央高校の高校魅力化について

視察地 島根県川本町

視察月日 令和4年10月31日～11月1日

生徒数の減少が続き県立高校がなくなると、町はより一層衰退する。その危機感を持った町(地域)が、県立島根中央高校との協働事業(高校魅力化プロジェクト)を10年前にスタートさせ、高校は今も存続し、全国様々な地域から生徒が入学している。

1日目 川本町の説明から考察

町の取り組み項目「人(人材)、金(資金)、協働(対等に協力して働く)」

【人】高校魅力化コーディネーター

(地域おこし協力隊)を7名配置。

生徒募集、男子・女子寮の運営、男子・女子硬式野球部の魅力化など

【金】通学利用区間の公共交通機関交通費を全額助成

硬式野球部屋内練習場の整備、学習交流センター(男子寮)の整備、まちごと魅力化センター(女子寮)

の整備など

【協働】町役場に高校支援室を設置、高校内に町のコーディネーター室を設置

川本町は、県立島根中央高校を町のシンボルとする取り組みを行うため、地元住民の理解を得る努力をしながら、強力に高校魅力化を進めている。今後の和気町における和気閑谷高校の魅力化に向けて大変勉強になり、川本町の熱意を強く感じた。



人工芝に改修された町民体育館
(硬式野球部屋内練習場)

2日目 高校及び学生寮の視察見学から考察

島根中央高校は、平成19年4月に2校が統合し、新たに開校されている。高校の敷地内には、県立の男子寮と、女子寮が併設されている。

また、町内には、廃校の旧小学校校舎を活用した町営の男子寮と町が整備、運営し、高校の近くの旧役場庁舎跡地には寄宿舍(まちごと魅力化センター)を、町が建設整備し、町営の女子寮として運営している。

3つの寮運営は、地域の協力もあり円滑な運営がなされていて、住民の雇用機会の創出に繋がっている。



旧役場庁舎跡地には寄宿舍(女子寮)

視察の成果

岡山県教育委員会は、新入生が一定数を下回った状態が続く県立高校の再編(統廃合)対象について、自治体内で1校のみとなっている県立高校(和気閑谷高校を含む)を対象から外すこととなったが、和気町議会では引き続き和気閑谷高校の魅力化に向けて支援していきたい。

視察研修報告 ～厚生産業常任委員会～

テーマ 道の駅、木質バイオマス発電所、クリーンセンター、子育て支援

視察地 愛媛県内子町及び今治市、広島県府中市

視察月日 令和4年11月17日～11月18日

1日目 愛媛県内子町

道の駅「内子フレッシュパークからり」

吊り橋が掛かる清流のそばに開設されていて、店内は地元農産物の直売スペースや工芸品の販売、地元食材をいかしたレストランなどがあり、売上げは全国の道の駅の中でベストテンに入っている。

内子龍王バイオマス発電所

内子町は古くから林業が盛んで、町はバイオマスタウン構想をたちあげ、地元産針葉樹の間伐材から木質ペレットを製造して、これを燃料にした小型高効率木質バイオマス発電事業により、地域に持続可能なエネルギーと経済の循環を構築する取組を進めている。木質ペレットをガス化ユニットで可燃性ガスに生成し、そのガスを燃料に発電ユニットのエンジンを回して、電力と熱をつくり出している。発電所で発生する熱は、隣接する宿泊施設及びフィットネス施設へ供給されている。この電力は四国電力に売却もしていて、エネルギー効率70%以上を達成している。



内子龍王バイオマス発電所

2日目 愛媛県今治市及び広島県府中市

今治市クリーンセンター バリクリーン

バリクリーンは、今治市内に4施設あった処理場を統合するため、総事業費約128億円で5年かけ平成30年3月に完成している。施設の設計、建設、運営は公設民営の方式で運営業務は民間委託で行われ、可燃ごみの処理は1日24時間可動で174トン、焼却灰はセメント原料として再利用している。焼却により発生した熱を利用して発電も行い、施設消費電力の全てと、隣接する公共施設へも供給を行い、余った電力は四国電力に売却している。施設内には体育館をはじめ広い床面が配備されていて、有事の際には広域避難所として市民を受入れるとともに、非常食や飲料水も備蓄している。

府中市子育てステーション ちゅちゅ

市内大型商業施設の2階フロアの一部が市へ無償譲渡され、市は妊娠期から未就学期まで切れ目のない支援体制を行うため、保健師、保育士、臨床心理士を配置する「子育てステーション」を開設している。土・日、祝日も開館して、子育て世帯の相談や、乳幼児健診を実施している。



府中市子育てステーション ちゅちゅ

委員長報告

和気町議会には、2つの常任委員会と2つの特別委員会があり、付託された議案について、特に詳しく審議します。

総務文教 常任委員会

和気町教育振興基金 条例

問

ポートルースチケット ショップ岡山わけの売上げの一部が和気町に対して年間2000万円から3000万円程度入るが、全てを基金に積み立てて一括して使用するのか。あるいは、年度ごとにいろいろな教育関係の経費に充てていくのか。

答

具体的な方針は検討中であるが、教育のために積み立てていくので、町民に対して見える化が必要である。

問

このお金で給食費の無償化を行うことには賛成だ。また、和気中学校と佐伯中学校の生徒が和気関谷高

答

校に進学する場合の補助を行っては。将来の和気町を背負ってくれる子どもたちに使っては。

給食費の段階的な無償化に活用したい。限られた財源に優先順位をつけながら町民にわかる形でやっていきたい。

現在、和気関谷高校の存続に向けて取組んでいるが、基金の活用も含めて方向性を出していきたい。

和気町放置自動車等の発生防止及び適正な処理に関する条例

問

告発等を行って費用請求する際、処分にかかる費用は業者が処理するだろうが、町の施設に放置自動車を保管した場合、費用の基準があるのか。

答

現在基準等は規定していないが、住民の迷惑や危険を及ぼすような場所に放置さ

れた場合に、庁舎の駐車場等へ移動する作業が発生する経費については、当該所有者への請求となる。詳細なことはこれから決める。



町営駅南駐車場の放置自動車

一般会計補正予算

問

固定資産税の増額は、北山方の旧ゴルフ場に設置されたメガソーラーだろうが、これから何年間になるのか。

答

今年度2億2000万円を超える金額が1社から入ってくる。なお、償却年数は17年間で、毎年度一定率の減価償却がなされ、税額は年々減額になっていく。



北山方地内のメガソーラー

学校生活において内閣、文部科学省、厚生労働省の方針に則ったマスクの自由化や黙食の緩和が徹底されるよう求める請願書

問

学校現場の現状はどうなっているのか。

答

国、県からの通達により、身体的距離が十分に取れないときは原則マスク着用となっているが、活動場所や活動場面に応じてメリハリのある着脱が行われるよう、学校・園に指示をしている。給食時の黙食については、飛沫を飛ばさない、換気を行う、机を向かい合わせにしないなどの工夫を行い、大声での会話はしないなどの対策を行ったうえで、児童、生徒間でも会話をを行うことができるよう指示をしている。

何処の中学生も自由にクラブ活動ができるように求める意見書の提出を求める請願書

意見1

少子化になって子供たちも苦労して、やりたい部活ができない状況である。2月の選挙後に全会一致で賛成できる請願にして国に提出したいので、今回は趣旨採択でお願いしたい。

意見2

私も趣旨採択に賛成で、子供たちのために何とかしたいが、和気町議会単独で提出する効果があるのかどうか。この運動を県下全域にも広げて、国に対して岡山県全域で提出できる体制を作ってやってほしい。

委員長報告

厚生産業 常任委員会

つき、117円の手数料をJ・L・I・Sに支払っている。

和気町県営土地改良事業分担金徴収条例の一部改正

和気町手数料徴収条例の一部改正

問

手数料を200円から10円に下げ理由については理解できしたが、10円になった根拠と、コンビニで交付する際の事務手数料はいくらののか。

答

10円の根拠はコンビニのマルチコピー機の利用料の最低金額が10円であることから設定した。また、コンビニ交付1件に

答

町が施工する農林水産省所管の土地改良事業は、2つの条例で運用しているが、法律上の相談により整理するもので、条例に施行規則を規定して運用していく。国土交通省所管事業の関係条例についても見直しを行い運用していく。

問

今回、条例を3つに分けた理由は何か。

和気町下水道事業の地方公営企業化に伴う関係条例の整備に関する条例

問

下水道事業が地方公営企業化することに伴い、根本的に何が変わるのか。

答

下水道会計も水道や簡易水道会計と同様に、貸借対照表や損益計算書の会計処理となる。令和5年度からは地方公営企業法の適用になるので、予算決算の様式は全て変わっていく。

一般会計補正予算

問

子供家庭相談室を作るための改修工事について、益原多目的公園内の子育て支援センターを改修するのか。また、対象はどうなるのか。

答

国は今年度中に子供家庭総合支援拠点を設置する努力目標を掲げていて、悩める保護者との相談場所

の確保などが設備の条件であり、役場本庁舎内の一室を改修して、相談できる場所を作るもので、プライベートに配慮し、相談時に子どもが遊べるスペースも確保する計画である。役場庁舎内で一括して

出産から中学生を含む子育て世帯までを対象に、一連の窓口ができるよう準備している。

観光費の増額について、指定管理者□マンツェに毎年2000万円を補助していくのか。

これまで令和2年度及び3年度と2000万円ずつ補助してきたが、今年度もコロナの影響や燃料費の高騰により、2000万円以上の赤字が出る見込みである。

問

議会として2000万円を認めるとなれば、指定管理者にはか

問

なりの責任があると思われる。これまで10年以上やってきて再契約したばかりであり、やる気や工夫が必要ではないのか。

答

今後の対策等についても資料提出がなされている。今回の2000万円については、令和3年度の実績、9月までの実績と10月以降の予約状況を見込んだ結果、2270万円ほどの赤字になるもので、人件費や事業費等をカットして対応している状況だ。

問

家庭の省エネ対策加速化事業補助金についてエコキュート以外の対象製品は、また、補助は2分の1なのか。

答

蓄電池が対象になっていて補助率は10分の1である。

問

林業振興費においてナラ枯れに対する対

答

応とは。町内でナラ枯れが確認をされ、駆除するため事業費を岡山県の100%補助で計上し施工する。

「ナラ枯れ」とは

ナラ類、シイ・カシ類の樹木を枯らす病原菌とそれを媒介する「カシノナガキクイムシ」によって起こる樹木の伝染病で、周囲に被害は拡大していく。



コンビニ交付には「マイナンバーカード」が必要だまろ！



被害樹木の根本付近には大量のフラス(木屑と糞)が発生している(岩戸地内)

介護保険特別会計補正予算

問 一般会計からの繰入金はどうやって決まっているのか。

答 主なものは職員の人件費、介護保険料の町の負担分である。

問 高額介護サービス等費の増額理由は。

答 今年度一月当たり約250件の実績で、令和3年度と比較するとほぼ同じ件数であるが、一月当たりの支給額が10万円以上増額になっているためである。

簡易水道事業会計補正予算

問 人件費の増額について職員が1名増になっている理由は。

答 4月1日の人事異動により職員が1名増えているが、水道業務については夜間の対応もあり、今回の増員により勤務のローテー

ションが少し緩和された。

問 5100万円の増額は物価高騰による資材費の高騰なのか。

答 当初の工事費の総額が1億8100万円で、今回2億4000万円となり3割ぐらい高騰している。設計の際に単価を徴しているが、資材等の高騰により今回増額となった。

町道路線の認定

問 旧朝日町住宅の跡が整備されることに伴い、新たな道路が町道になる件について、分譲宅地の区画割りなどはどうなっているのか。

答 吉井川側に10区画、反対側に宅地分譲で9区画整備される予定で、今回の町道認定により、分譲宅地の売買が開始される予定だ。

和気鵜飼谷温泉事業特別委員会

和気町一般会計補正予算

和気鵜飼谷温泉事業特別会計補正予算

問 1680万円の繰入

について、現在の見通しはどうか。この繰入で本当に経営していけるのか。また入浴客や宿泊客の動向はどうか。

答 今年度はコロナによる休館や時短営業はない。令和3年度に比べると宿泊日帰り温泉ともプラスで推移している。コロナ禍前の令和元年度と比較すると完全には戻りきってはいないが、10月11日から全国旅行支援割が始まり、10月については

コロナ前の宿泊者数に戻りつつある。この支援割の適用により多くの方が宿泊されている状況だ。今後も燃料費等の高騰により厳しい運営が続くが、今回の旅行支援割を受けて、売上げを確保していくとともに、経費の節減に努めていく。

問

一部事務組合から和気町に移管されて以降、町からの操出金の合計額は。

答

平成25年度以降約2億4247万円である。内訳は、令和2年度からの地方創生臨時交付金4500万円と、平成28年度に発生したポンプ事故への補填分3067万円、令和2年度からのコロナ禍による赤字補填分1億6680万円である。

問

レストランのあり方について、現在の形態で続けていくのか。もう少し前向きに運営方法を検討していくべきでは。また、温泉職員の接客については改善が必要ではないのか。和気鵜飼谷温泉を和気町のシンボルとして取組んでいく気持ちは職員に持つてほしい。

答

現在のコロナ禍により旅行や宴会のスタイルも変わってきた。時代の流れに早急に対応できるように職員も研究している。メニューについても美味しい料理の提供を目標に研究している。利用者の意見を営業に反映できるように努力していく。職員教育については、徹底していきたい。

意見

経営改善に向けて第三者による審議会を設置して前向きに進めるべきでは。SNSをもっと活用して宣伝すべきでは。今後の汲み上げポンプの改修計画等についても意見があった。



町政を問う

一般質問

一般質問とは、和気町の行財政全般にわたって、執行機関に対して説明を求めたり、または所信をただしたりすることです。これにより、執行機関の政治姿勢を明らかにするとともに、政治責任を明確にする目的があります。

一般質問は一問一答方式でおこなわれ、質問時間は質問・答弁をあわせて40分間です。12月議会定例会には、8名が登壇し、町長・教育長・その他執行部の考えをいただきました。

12
ページ

居樹 豊 議員

- どうする役場の組織改革
- 吉井川B&Gを観光施策等に取り入れては

13
ページ

山本 稔 議員

- 和気鵜飼谷温泉の汲み上げポンプの状態は
- 町のPRと広報を今以上に

14
ページ

従野 勝 議員

- 給付型奨学金制度はつukれないのか
- 移住者を増やすためにどのような計画を持っているのか

15
ページ

今西 宏康 議員

- 本荘地区の上水確保策は
- 和気美しい森と天神山城跡への取組は
- 公営塾の「魅力化」に向けて

16
ページ

万代 哲央 議員

- 町政懇談会を実施して思ったことは
- 旧石生学園跡地と田原井堰資料館を一体的に整備してはどうか
- 危険木伐採に補助金制度を設けてはどうか

17
ページ

尾崎 智美 議員

- セラミックによる水質改善剤を試した結果は
- 和気駅のエレベーターは本格的なものでないといけないのか
- 全国で超過死亡者数が激増しているが和気町の状況は

18
ページ

神崎 良一 議員

- 来期補助金の増額は
- 貸し出し自転車の活用は
- 告知放送システムの更新は

19
ページ

西中 純一 議員

- 高齢者はスクールバスと同じ時間に移動して行きたいのでは
- 人権条例に基づく事業の縮小・廃止を



居樹 豊

問 どうする役場の組織改革

答 少数精鋭の組織体制にしていく

議員の居樹 豊 一般質問動画は
こちらから→



問 人口減少下の中で役場組織等の強化見直しが求められており、多くの町民の声として「役場も人口減少に応じ新規採用を抑制しながら少数精鋭の職場にする必要がある」と聞かされた時折があるが、次についての考えを伺いたい。

- ① 業務遂行にあたっての組織課題は何か。
- ② 業務の見直しの必要性は。
- ③ 配置人員は適正か。
- ④ 人材育成と活用は十分図られているのか。

0名弱の職員で業務にあたっている。将来の重点課題、戦略的施策に向けての実施体制の構築、要員確保については課題もあると認識している。

- ② これまでも行政ニーズの変化や業務量の変化に対応するため、随時見直しを行ってきた。来年度においては、子育て支援に係る部署を設け、専従の専門職を配置する予定である。
- ③ 職員の配置人員については、毎年度業務量等を勘案し適正配置に努めている。
- ④ 人材育成等については、日常の職場内における実務を通じ指導していきたい。そして職員の資質向上を図り、少数

精鋭の体制にしていきたい。

答 太田町長

役場の組織運営等に対し各方面からも厳しい御意見もいただいております。町民の期待に応えられるよう責任者として不断の努力をしていきたい。なお、来年度から部長制を敷き、組織の連携強化を図っていききたい。

問 吉井川B&Gを観光施策等に取り入れては

問 本町のまちづくりには観光推進を重点施策として取り組む必要がある。交流人口を増やし、まちのにぎわいを創出することが大切で、交通アクセスに恵まれ、かつ自然環境も豊かで南北に流れる吉井川を利活用するため、

- ① 観光施策の現状把握。
- ② 観光プログラムの活用状況。
- ③ 吉井川B&Gへ、例えば大学のボート部の新設などの協議は考えていないのか。

答 新田産業振興課長

① 本町は、片鉄ロマン街道、和気アルプス、和気

美しい森など自然やアウトドアを楽しめる観光資源を多く有している。

- ② 片鉄ロマン街道のサイクリング、自然保護センターでのウォーキングなどの体験、そして和気鶴飼谷温泉の食事と入浴を楽しんでいた。だいたい。
- ③ 本年8月9日に締結した包括連携協定の中で、吉井川B&Gの施設利用に関し協議は可能であり、再度、話し合いの場を持ちたいと考えている。



B & G 眼下の吉井川



「行政の本丸」役場本庁舎

- ① 地方分権の進展、地方創生、人口減少、移住推進への対応など、年々新たな事務事業が増える状況下において、20

答 永宗総務課長

地方分権の進展、地方創生、人口減少、移住推進への対応など、年々新たな事務事業が増える状況下において、20

山本 稔



問 和気鶴飼谷温泉の汲み上げポンプの状態は

答 来年度メンテナンスの時期である

問 汲み上げポンプの交換の際に落下事故があり、それ以降1台で稼働しているが、メンテナンスの時期と時間、そして、予備ポンプが必要と思うが購入するの。

答 新田産業振興課長

平成29年に揚湯管が破損し、ポンプが落下する事故があり、その際に交換している。通常6年から8年ごとにメンテナンスが必要とされているので、来年度から計画的に更新していきたい。稼働ポンプと予備ポンプの2台が必要で、現在稼働しているポンプのオーバーホールを行い、予備ポンプとして地上で管理、保管するものだが、1台は落下しているため、新た

にポンプを購入する必要はある。また、現在使用しているポンプは廃番になっているために、オーバーホールの際、部品等について互換性がない場合は、製品購入について再検討する必要がある。令和5年度からは制御装置と併せて計画的に実施していく。

答 太田町長

和気鶴飼谷温泉は、本町の観光施設としての役割だけでなく、町民の福祉や交流拠点としての役割を担っている。今

後も継続をしていけるよう、ポンプの交換やメンテナンスを行っていく。

問 予備ポンプの値段とメーカーは。

答 新田産業振興課長

現在のメーカーの製品は廃番になっているが、もう1社、BH社というメーカーがあり、同等の能力である。予算は制御装置、揚湯管約100本を含め、6000万円から7000万円になると試算している。

問 町のPRと広報を今以上に

問 町のPRと広報を今以上にやっていくにはどんな媒体を使って、どのくらいの頻度で行っているのか。また、東京でのトップセールスの感触は。

答 海野財政課長

和気町では平成23年度からフェイスブックの利用を始め、現在はツイッターやインスタグラムを加えるなどSNSを利用している。ツイッターは平日、職員が観光や子育て情報など町内の出来事や、さまざまなことでも毎日投稿し、和気町の魅力や取組などを知ってもらい、きっかけづくりとして活用している。

答 寺尾まち経営課長

10月22日、23日の2日間、東京でのPRを行って、和気町ブースには約400人来られ、12人に移住相談も行った。

答 太田町長

渋谷、新宿、池袋など8か所の街頭ビジョンにより、和気町のPR動画を約50日間放映する企画を無料で実施し、知名度とブランディングの向上、観光誘致や移住促進、ふるさと納税のPRなど多くの効果が見込まれたと思っている。
※SNSとは「ソーシャルネットワークキングサービス」の略語



平成29年に行われた汲み上げポンプ工事の様子



トップセールスによる和気町PR活動(東京都渋谷区)

山本 稔 議員の一般質問動画は
こちらから→



從野 勝



問 給付型奨学金制度は
つくれないのか

答 彼の自治体とのバランスをみながら
進めていく

問 現在、和気閑谷高校の存続が大きな問題になっている。既に定員を大きく割っていて、今後80名を2年連続で切った場合は募集停止の対象となる状態である。日本最古の庶民の学校として開校した閑谷学校を引き継ぎ、350年続いている和気閑谷高校の生徒を増やすため、給付型の奨学金制度をつくり、経済的な問題で大学進学を諦めざるを得ない優秀な生徒を集め、将来の和気町に役立つ人材を育成することが急務ではないのか。

答 万代教育次長

和気町において和気閑谷高校の生徒、保護者に対してどのような助成ができるのかなど、令和5

年度当初予算への計上を目指し、プロジェクト会議で検討を進めている。なお、和気町には高校進学や大学進学に際し、貸付型の奨学金制度はある。給付型は、恒久的に一定の財源が必要になる奨学金制度であるため、町外、県外から通う生徒への給付に対する町民の理解や、町外の高校へ通う町在住の生徒との公平感を保つことが課題となる。和気閑谷高校存続に向けてどういった支援が適切かつ効果的であるか検討を急ぎたい。

問 350年続いている学校を躊躇して手をこまねいては灯を消すことになる。そつなると町にとつて考えられないほど大きなダメージになるのではないのか。

答 徳永教育長

歴史ある閑谷学校の流れをくむ和気閑谷高校に今求められているものは何かを考え、町として高校内に学力向上に向けた公営塾の設置などについて検討している。今後とも高校と連携を取りながら魅力化事業を推進していきたい。

答 太田町長

現在、プロジェクトチームを立ち上げ、来年度以降の支援策を検討している。和気閑谷高校に特化した奨学金制度についても検討中である。例えば町内者には給付型、町外者は貸与型といったことも考えられる。県内

でも給付型奨学金について制度化されているが、他の自治体とのバランスもみながら進めていきたい。

意見

町内の子どもたちが和気閑谷高校へ入学して、和気町の企業に1人でも2人でも就職してくれるような体制をつくるのが大事である。

問 移住者を増やすために
どのような計画を持っているのか

問 和気町に移住して来られた人が住宅に困っている。町営住宅を再編して、移住者用に分譲するような住宅はできないのか。

答 寺尾まち経営課長

移住者向けの住宅の確保については、宮田分譲地の宅地造成と朝日団地の民間企業への売却による住宅整備を行っている。宮田分譲地では、18区画のうち5区画が売れている。旧朝日団地については、建築されている戸建て住宅のうち、賃貸物件が10棟ほど建設される計画である。この賃貸物件は、将来的には購入も可

能で、移住者が将来的に住まいを購入または新築されて定住につながるものと期待している。

問 不動産事業に詳しい職員を採用して、移住者に寄り添った形で家を探す手伝いはできないのか。

答 寺尾まち経営課長

移住希望者に寄り添った支援を行っていくため、移住に関する各種申請をホームページ上で申請ができるよう、改修の検討を進めている。今後より一層情報収集を行い、企画や人材配置に努めていきたい。



和気閑谷高校「オープンスクール」

從野 勝 議員の
一般質問動画は
こちらから→



答 太田町長
事業体誘致の調査検討に入る際には、当該牧場

問 本荘地区内牛糞臭気問題の根本的解決策の一環として、牛糞利用のバイオマス発電や堆肥製造の事業体を誘致してはどうか。

答 田村上下水道課長
町内に新たな井戸を掘るのではなく、広域水道企業団や備前市といった町外団体の施設からの受水を先方に打診している。

問 本荘地区の水源である南部水源は慢性的枯渇状態にあり、田原水源からの補充も限界に近いと聞く。新たな井戸採掘や隣接自治体からの供給といった対策案はあるか。



静岡県富士宮市にある最新型の堆肥製造工場

の意向を確認する必要がある。今定例会終了後、早急に牧場と相談を行う予定である。

今西 宏康



問 本荘地区の上水確保策は

答 水道事業者からの受水を検討している

問 和気美しい森と天神山城跡への取組は

問 利用客が増えている「和気美しい森」において、10月から県内大学の教授が、鹿と猪の獣害を防ぐ新型機器の効果を実証実験中である。2か月間試したところ顕著な効果が見られたと聞くがこの事例を町のPRに使用しないか。

答 新田産業振興課長
本町でも鳥獣害は深刻で、従来①個体群管理②侵入防止対策③生息環境管理の三段階の対策をしてきた。今回の県内大学教授による実験は、追払い効果で鳥獣の生息環境を管理できると考えられ来年まで見届けた上で効果が見込める場合は、導

入も検討し、実験内容や施設も含めてPRも考えていきたい。

問 和気美しい森から天神山城跡に向かう歩道整備と案内看板の増設はできないか。また、展望所の眺望を復旧するため、樹木の一部の伐採はできないか。

答 万代教育次長
天神山城跡は文化財としても観光資源としても整備・景観維持が課題である。ただ城跡は岡山県指定史跡であり、また周辺には個人所有地も多い。よって樹木伐採には各所との協議を要するが検討してみたい。

問 公営塾の「魅力化」に向けて

問 「公営塾」の対象を高校生以上に広げられないか。

答 万代教育次長
本町の公営塾は現在、小中学生対象に主に英語学習の場として協力隊等

によって運営されている。これを和気閑谷高校生対象にまで広げては、という提案は他からも上がっている。社会教育の一環として今後検討していきたい。



実験中の県内大学設置の害獣追払い機

今西宏康 議員の
一般質問動画は
こちらから→



万代 哲央



問

町政懇談会を実施して 思ったことは

答

多くの意見を今後の運営に取り入れる
懇談会は、今後工夫して継続する

問 今回7会場での町政懇談会を通して、思ったことを聞きたい。

答

太田町長
約300人の参加があった。農業経営者育成のこと、町営路線バスの利便性のこと、駅前開発等々各地区の実情に関する意見がでた。反省点として、町の中・長期的ビジョンが示せなかったことだ。町政懇談会は今後工夫して継続していきたい。開催場所、時間も再検討したい。

問 町民への報告は各区で回覧する形か。広報掲載を望む町民の声があるが。

答

太田町長
広報では、特徴的な点

を載せたい。掲載することを約束する。

答

今田副町長
今後、町民参加型の意見交換を行って欲しいという声がある。その意見を町政の運営に取り入れたいと考えている。



町政懇談会 (於：石生地区公民館 令和4年11月7日)

問

旧石生学園跡地と田原井堰資料館を一体的に整備してはどうか

問 田原井堰資料館の活用を促し、多くの方に見学してもらうことは町の責務である。旧石生学園の跡地も併せて環境整備をして、多くの方に訪れてもらえる憩いの場にして、にぎわいを取り戻すため、町としても積極的に取り組むべきではないのか。

答

今田副町長
跡地の整備で地区要望には応えている。照明灯も来年度設置予定だ。資料館は郷土文化の維持向上を図る目的で設置され、現在、見学希望を受け開館している。資料館見学



資料館内展示物の一例

者の増員を図っていくため、跡地の有効活用について、地元と町で話し合いの場を持つ必要があるら対応する。

問

危険木伐採に補助金制度を 設けてはどうか

問 宅地や納屋、倉庫などに、倒木で被害を与え、恐れのある危険木の伐採、他に竹やぶの伐採ナラヤクヌギの有用林の育成を妨げる樹木の伐採等に係る費用を町が補助する制度をつくってはどうか。

答

今田副町長
県内のある自治体で「里山整備促進事業」の補助金制度がある。町内の現状を把握した上で、判断したい。今後里山において、高齢化が進み、作業が困難な方への支援策として有効であるか検討する。



木々がせり出している道路



家屋裏の危険木



万代哲央 議員の
一般質問動画は
こちら→



尾崎 智美

問 セラミックによる

水質改善剤を試した結果は

答 井戸水の水質が著しく改善した

問 どのような結果だったか。

答 田村 上下水道課長
セラミックを主成分とする水質浄化剤の効果を検証するために、手始めに自宅の井戸で検証した。

井戸の水量は約800Lで、プラスチック容器に入れた500gのセラミック2個を井戸にぶら下げた。一般細菌の数は、1mlあたり3000個から1か月後には370個、2か月後には井戸水の基準値を大きく下回る53個、3か月後には7個と減少率99.8%と大幅な改善が見られた。大腸菌、好気性菌、嫌気性菌の数でも改善が見られた。

問 水に物質を加えるものではなく、安全だと

思われるので、町の水源地で試してみてもどうか。

答 田村 上下水道課長
県の広域水道企業団に協力を仰ぎ、検証を続けたいと考えている。

問 前回の一般質問で「町内に分散する水源地を統合して、殺菌装置を設置した方が低予算ではないか」と提案したが、この方法だと分散したままでも莫大な予算の削減につながる可能性がある。和気町のみならず、全国の同様の問題を抱える自治体の光明となるのでは。

答 田村 上下水道課長
安全でおいしい水を提供する責務があるので、引き続き調査を継続していく。

問 和気駅のエレベーターは

本格的なものではないといけないのか

問 高校生などはできるだけ階段を利用してもらい、障害者や高齢者らの専用として、簡易なエレベーターにした方が初期費用も電気代も修理代も安くつき、町にもJR西日本にも望ましいのではないか。

町政懇談会で町長が駅

前駐車場の使用率が114%との説明があった。枠外に駐車するわけでもないのに、どのような計算式でそうなるのか。

答 西本都市建設課長
エレベーターはまだ計画中であり、どのようなものを採用するかは未定である。

4月から10月までの214日間に利用した車は14140台で、1日平均約66台の利用となる。58台分の区画に対して66台の利用なので114%とした。



井戸水の浄化試験

意見

「数字は嘘をつかないが、嘘つきは数字を使う」という言葉がある。誤解

させる目的ではないだろうが、町民が実態を誤解しないよう丁寧な説明をしてほしい。

問 全国で超過死亡者数が激増しているが和気町の状況は

問 我が国の昨年の死亡者数は例年に比べ6.8万人増加した。これは東日本大震災の2011年に記録した超過死亡者数を大きく上回り、戦後最大であり、その前年よりも約5%も死亡者数が増えた。にもかかわらず、今年は昨年を上回る勢いで超過死亡者数が増えている。これはコロナ死と計上されている数の6倍である。海外

でも同様の傾向が見られる。一部の専門家はワクチンが原因ではないかと言っている。母数が少ないので参考値ではないが、和気町の状況はどうか。

答 松田健康福祉課長
昨年は減少しているが、今年は増えている。

尾崎智美 議員の一般質問動画は
こちらから→





神崎 良一

問

来期補助金の増額は

答

増額はないが、事業の許可枠の増枠を検討していく

問

①どの様な団体へいくら補助金を出しているのか。

②その金額はどう決めているのか。

③来期の補助金の増額予定はあるのか。

答 寺尾まち経営課長

- ① 具体的な例でいうと「サンシユユを育てて気を和する郷を作る会」には、平成25年から3年間合計60万円補助した。
- ② 協働事業提案制の補助金については、年度の上限額は20万円である。各種団体からの提案により、1次で書類審査2次でプレゼンテーションを行い決定している。



町の補助金を活用して
荒廃地にみかんの苗木を

③この制度について、1

事業あたりの補助金額の変更は考えていない。例年2件から5件程度の補助枠であるが、地域課題の解決につながる取り組みが数多く提案された場合は、補助枠の増枠も検討していく。

問

貸し出し自転車の活用は

問

①自転車台数とその利用状況は。

②今後台数は足りるか。

③壊れたり、古くなった自転車の対応は。

④昨年和気町を訪れたサイクリングチームが20台借りようとしたら5台ほどがぼろぼろで全員が借りられず、備前市に行き、綺麗な自転車を借りたと聞いた。一度に多数借りる場合の対策は。

答 新田産業振興課長

- ① 和気町観光協会に21台、益原多目的公園に26台、和気鶴飼谷温泉に9台ある。利用状況は令和



町観光協会(ENTERWAKE内)が管理するレンタサイクル

① 3年度が年間646台、今年度が11月末までで582台。和気鶴飼谷温泉は今年度からの開始で11月末現在で9台。

② 今の台数で問題はない。

③ 故障した場合は修理し、使えなくなった場合は買い換えていく。

④ 多くの台数が必要な場合は事前情報があれば、一か所に集めて対応している。今回は対応できなかった事を反省し、今後徹底していく。

問

告知放送システムの更新は

問

①現在のシステムはいつ、いくらかけて設置したのか。

②今の問題点は。

③遡って3回の放送が聞ける様にならないのか。

答 海野財政課長

- ① 平成23年から使用開始し、光ファイバーの敷設を含め費用は約16億円。
- ② 問題点は、機器の老朽化に伴う告知放送システムの更新である。
- ③ この問題点を解決するため、新しい告知放送システムの整備を検討中である。令和5年度中に機器の更新を行い、



新しい告知放送端末イメージの一例

令和6年度からの運用に向けて、今年度準備を進めている。

神崎良一議員の
一般質問動画は
こちらから→



西中純一



問

高齢者はスクールバスと同じ時間に移動して行きたいのでは

答

今年度中にアンケート調査を行い見直しも検討していく



西中純一 議員の一般質問動画は
ここから→

問

人権条例に基づく事業の縮小・廃止を

については、来年度から早朝便や塩田地区への往復など便数の増加と、料金の半額化も予定している。山陽方面は現在考えていない。タクシイチケットについては関係部署とも協議して検討していきたい。

問 人権事業は国の同和对策事業が平成4年終了したために、審議会に諮問して平成9年に条例制定されている。諮問の中間答申によると実体的な差別は解消したと言える。しかし心理的差別は解消されていないので、今後事業をしなければならなかった。それから25年の年月が経つがそろそろ廃止について検討すべきではないか。

問 運動団体への補助金が300万円、旅費200万円交付されている。これはすぐにも廃止して、手弁当でやってもらうべきでは。

答 永宗総務課長 部落解放同盟和気町協

議会は、人権問題の解決に先進的に取組をされている。今後とも行政との協働により事業を推進していく。廃止は考えていない。

なければだめではないのか。

答

河野危機管理室長 平成31年1月から試行運行し4月から本運行している。4年を迎えた令和3年から、トイレ休憩の確保等を考えて、佐伯和気間の直行便を23便から12便へ集約化した。スクールバスと切り離して運行となると財政負担も増えるので、当面は現状の運行方法を継続する。今年度中にアンケートを行い見直しも検討する。

問

山陽や吉井方面への増便と、歩行困難な方にはタクシイチケットなど考えてほしい。

答

河野危機管理室長 赤磐市広域路線バスに



出発前のバス

問 万代教育次長 インターネット上で差別事象の続発や、コロナ感染者への誹謗中傷もあり、町の人権問題に

答

永宗総務課長 部落解放同盟和気町協



和気町人権尊重のまちづくり推進大会 基調講演



表紙写真を募集しています

あなたが撮った写真が『議会だより』の表紙になります！
発行月（1、4、7、10月）にふさわしい町民の笑顔やイベント行事などの
写真をお送りください。

採用になったお写真は、『議会だより』表紙に掲載するとともに、誌面で
紹介させていただきます。また、和気町PRグッズを差し上げます。

*詳しい応募要項は、和気町議会ホームページをご覧ください。事務局
までお問い合わせください。



写真はイメージです。

The Story 今号の表紙 「3年ぶりにタスキをつなぐ駅伝大会」

撮影場所：佐伯中学校

撮影者：和気町スポーツ協会事務局

コメント：佐伯中学校を発着点に、片鉄ロマン
街道と吉井川左岸道を走路に行われた「和気町体力づくり駅伝大会」。全
国高校駅伝優勝の倉敷高校に刺激さ
れ、寒風に負けない270人の熱い
走りが卯の年の新春を飾りました。



一部加工・トリミングして掲載しています。

Editor's Note 編集後記

この記事が出たひと月後には4年ごとの審判が待っている。今回から町費を使っ
ての選挙費用の補助が創設される。また、一方15万円を法務局へ供託しなければ
なくなる。田舎なれども議会は言論の府である。なんとしても和気町のことに
ついてもっと真摯で真剣な議論がかわされることを望みたい。

（西中 純一）

